

PAT-NO: JP358194622A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 58194622 A
TITLE: SIDE RAIN COVER FOR CAR
PUBN-DATE: November 12, 1983

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
IZUMIHARA, FUSAZOU

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME COUNTRY
IZUMIHARA FUSAZOU N/A

APPL-NO: JP57077847
APPL-DATE: May 10, 1982

INT-CL (IPC): B60J001/20
US-CL-CURRENT: 296/99.1

ABSTRACT:

PURPOSE: To prevent a person from getting wet when getting in or out of a car by providing expandable side rain covers.

CONSTITUTION: Side rain covers 6, 7, 8, 9 are fitted to portions of doors 2, 3, 4, 5 of a car 1 so that the side rain covers 6, 7, 8, 9 can be expanded or shrunk in conjunction with the opening/closing of the doors 2, 3, 4, 5 or independently of the opening/closing of the doors. Since the side rain covers 6, 7, 8, 9 cover the upper portion of each door, a person is prevented from getting wet when getting in or out of the car even in the rainy weather.

COPYRIGHT: (C)1983, JPO&Japio

⑬ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭58—194622

⑤ Int. Cl.³
B 60 J 1/20

識別記号

庁内整理番号
6519—3D

④ 公開 昭和58年(1983)11月12日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭ 自動車用サイドレインカバー

⑯ 発明者 和泉原惣造

川口市芝富士2丁目11番18号

⑰ 特 願 昭57—77847

⑱ 出 願 人 和泉原惣造

⑲ 出 願 昭57(1982)5月10日

川口市芝富士2丁目11番18号

明 細 書

1. 発明の名称 自動車用サイドレインカバー

2. 特許請求の範囲

自動車降の際、乗降口上部に、サイドレインカバーがドアの開閉と連動し、ドアの開閉と無関係に、手動又自動で、自動車乗降口上部をカバーすることと特長とする自動車用サイドレインカバー

3. 発明の詳細な説明

この発明は自動車乗降口上部のサイドレインカバー用として発明されたものである。

一般に、雨のときに自動車に乗る際、ドアを開き、傘がドアに当たるので、傘を手開きにして、人が乗り、それから傘を完全にたたみ、その傘を自分の前を通して補助席の足元へ、又後部座席の足元に傘を置く、又傘を最初完全にたたんで傘を手に自動車に入れ、次に、自分が自動車に乗る。そのいずれの方法でも自動車に乗る。前者の方法ですと、手開きにして乗るので雨に濡れるのと、濡れた傘を自分の前を通して、すくぐが置れる。

後者は、完全に傘をたたんでから乗るので、その間濡れる。

今度は、降りるときには、ドアを開いて、ドアに当たるので、傘を手開きにして降りるわけですが、矢張り不完全な傘の開き状態等で降りるので雨に濡れないように充分注意しても濡れてしまう。

その実を考慮し発明されたのが、自動車用サイドレインカバーである。

まず、自動車に乗るとき、ドアを開けば連動して、乗降口上部に付いているサイドレインカバーが伸びておきおくれるので、乗る人が、その下に入って傘を完全にたたみ、傘を自動車内に入れてから乗る事が出来るので、傘のすくぐも置れないし、ドアの上部にサイドレインカバーがおきおわれているので雨に濡れない。

降りるときには、ドアを開くと、矢張り、乗降口上部のサイドレインカバーが伸びておきおくれるので、まず、自動車から降り、それから傘を完全に開いてから、ドアの表に出る事が出来る。

の2、絶対に雨に濡れる事がない。

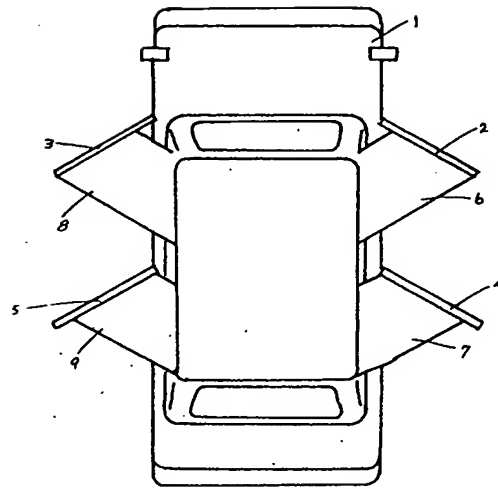
その発明の内容を図面によって説明すれば、自動車1の両側部分にサイドレインカバー6、7、8、9、10、11、12、13、を取り付け、ドア-2、3、4、5、の開閉により、ドア-2、3、4、5、の開閉と連動か、又ドア-2、3、4、5、の開閉と無関係に、手動又自動でサイドレインカバー6、7、8、9、10、11、12、13が伸縮して、自動車のドア-上部をカバーとするので、雨の時、自動車乗降の際、雨に濡れる事がないので便利である。

4 図面の簡単な説明

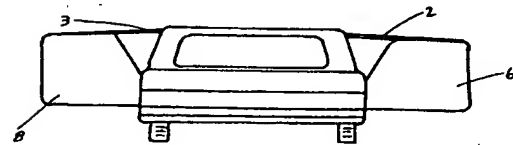
第1図、第3図、第5図は、本発明の平面図
第2図、第4図、第6図は、後部側面図である。

図中、

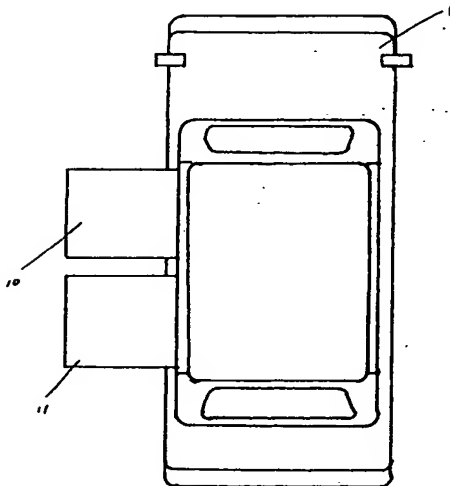
- 1、自動車本体
- 2、3、4、5、ドア-
- 6、7、8、9、10、11、12、13、サイドレインカバー



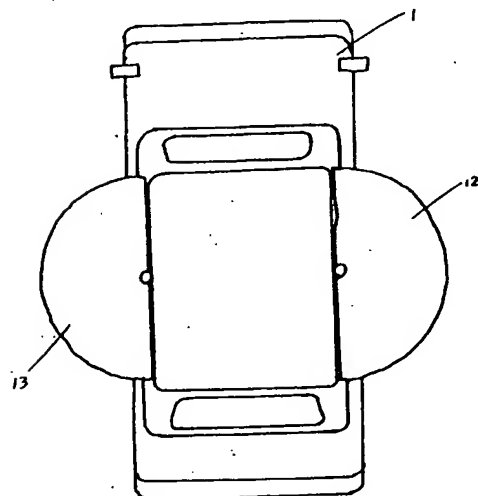
第1図



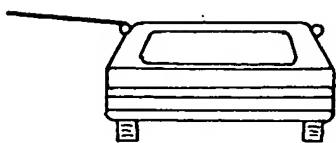
第2図



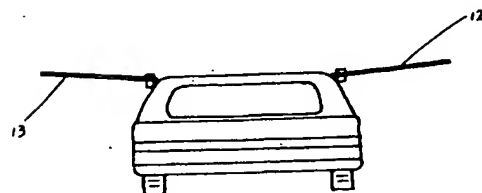
第3図



第5図



第4図



第6図